

平成 27 年度特別養護老人ホームふくしあ事業実績報告書

第1 総括

平成 27 年度も、ご利用者の人権と主体性を尊重した生活づくりのため、その人の有する能力を発揮し、より自立した日常生活が営まれるよう、食事・入浴・排泄等への援助や介護の充実に努めました。

また、昨年度同様にご利用者・職員ともに施設内活動だけではなく、外出・地域行事への参加など施設外活動に取り組むなど、楽しみやふれあいのある生活づくりに努めました。

介護職員不足が叫ばれて久しいですが、ふくしあも例外ではなく、平成 27 年度は 40 床 4 ユニットでスタートしました。45 床 5 ユニットの稼働を目標に持ち、職員体制や勤務体制を調整し、10 月より夜勤体制などの準備に取り掛かりましたが、職員やご利用者の補充が思うようにいかず、40 床 4 ユニットの稼働に留まっております。

1. ご利用者の年間平均介護度は前年度の 3.87 に対し、今年度は 4.03（平成 28 年 3 月末現在）となりました。

ご利用者への介護支援においては、個々人の心身の状況やニーズに応じた個別支援計画を作成するとともに、適時ケースカンファレンスを実施し、寝たまの食事、入浴、排泄はしない、させないための日常生活支援とともに一人ひとりのニーズに合わせた生活ケアへの取り組みを進め、安全で潤いのある施設生活づくりに努めました。

2. ご利用者の食事・栄養サービスに関し、昨年 7 月に管理栄養士を採用し、喫食量、身体状況、咀嚼・嚥下機能等の個々の状態に応じたケアプランを策定し、低栄養状態の予防・改善や脱水対策、便秘対策などに取り組み、栄養状態の維持改善及び QOL の維持・向上に努めました。

また、食事委員会を中心に開催されている食行事（喫茶や蕎麦打ち、バイキング等）やユニットごとの食事行事を通じて、ご利用者同士の触れ合いや楽しみある食事提供の充実に努めました。

3. ご利用者の排泄については、「おむつゼロ」を継続し、「下剤に頼らない自然排便」を目指し、起床時の冷水の飲用や食物繊維の服用等と食後のトイレ誘導等の生活習慣に加え排便を促せるよう引き続き取り組みました。

4. 健康管理においては、ノロウイルス・インフルエンザ等感染症を発生させることなく経過することができました。

5. 家族会事業として実施した施設内外環境美化事業や、翁花祭（敬老会）では、ご利用者・ご家族・職員との交流が図られました。また、ご利用者の地域行事（運動会・学芸会・湖水祭り等）への参加や、夏祭りへの地域住民の参加をいただき、地域に根ざした施設づくりに取り組みました。

6. 職員のスキル向上のため、介護技術の内部研修会を毎月行い、利用者一人ひとりと向き合い、安全に安心して移乗、移動できるように配慮しました。

第2 ふくしあ入所者の状況

平成 27 年 3 月 31 日

1. 要介護度別状況と費用負担分類

要介護度	男性	女性	計	構成比	第 1 段階	第 2 段階	第 3 段階	第 4 段階
要介護 1	0	1	1	2.5%		1		
要介護 2	0	1	1	2.5%		4	1	
要介護 3	3	5	8	20.0%		2	3	1
要介護 4	3	1 2	1 5	37.5%		1 0	1	3
要介護 5	3	1 2	1 5	37.5%		6	4	4
合 計	9	3 1	4 0	100.0%	0	2 3	9	8

2. 保険者(出身地)の状況

市 町 村	男性	女性	計
富良野市	2	1 2	1 4
南富良野町	3	7	1 0
上富良野町	3	1	4
中富良野町	0	4	4
占冠村	0	4	4
旭川市	1	2	3
その他	0	1	1
合 計	9	3 1	4 0

3. 在所期間の状況

期 間	計
6 ヶ月未満	7
6 ヶ月以上 1 年未満	1
1 年以上 2 年未満	4
2 年以上 3 年未満	2
3 年以上 4 年未満	4
4 年以上 4 年半未満	5
4 年半以上	1 7
合 計	4 0

4. 年齢別構成

年 齢 階 層	男性	女性	計	構成比	備 考
6 5 ～ 6 9 歳	0	0	0	0.0%	平均年齢… 8 7 歳 7 カ月 最高年齢… 男性： 9 6 歳 8 カ月 女性： 1 0 0 歳 1 ヶ月 最若年齢… 男性： 7 9 歳 8 カ月 女性： 7 2 歳 7 カ月
7 0 ～ 7 4 歳	0	1	1	2.5%	
7 5 ～ 7 9 歳	1	3	4	10.0%	
8 0 ～ 8 4 歳	4	5	9	22.5%	
8 5 ～ 8 9 歳	2	6	8	20.0%	
9 0 ～ 9 4 歳	1	1 4	1 5	37.5%	
9 5 歳以上	1	2	3	7.5%	
合 計	9	3 1	4 0	100.0%	

5. 身体状況

区 分	男性	女性	計	構 成 比
自立歩行	2	3	5	12.5%
歩行器歩行	1	2	3	7.5%
手引き歩行	0	2	2	5.0%
車椅子自走	3	3	6	15.0%
車椅子他動	3	21	24	60.0%
合 計	9	31	40	100.0%

6. 月別入所・退所者の状況

区 分	入 所 者		退 所 者	
	男性	女性	男性	女性
4月				
5月				
6月				3
7月		2		
8月				
9月				1
10月	1			
11月				1
12月			1	1
1月	1	1		
2月	1			1
3月	1	2		
計	4	5	1	7
合計	9		8	

7. 短期入所利用者の状況

短期入所利用者		
男性	女性	利用日数
1		17
1		1
1	1	23
2	1	55
2		62
2		60
2		60
1		7
	2	4
	2	18
12	6	307
18		307

8. 入所前の状況

区 分	人員
家 庭	2
養護老人ホーム	1
経費老人ホーム	
認知症高齢者グループホーム	1
その他の社会福祉施設	
介護老人保健施設	
病院・診療所	5
合 計	9

9. 退所後の状況

区 分	人員
家 庭	
養護老人ホーム	
経費老人ホーム	
認知症高齢者グループホーム	
その他の社会福祉施設	
介護老人保健施設	
病院・診療所	1
死 亡	7
合 計	8

第3 運営組織と職員研修

1. 組織体制

区 分	施 設 長	総 務 課	介 護 課	医 務 課	嘱 託 医	合 計
男 性	1	5 (3)	10 (0)		1 (1)	17 (4)
女 性		6 (5)	12 (5)	3		21 (10)
合 計	1	11 (8)	22 (5)	3	1 (1)	38 (14)

※ うち () は嘱託、臨時職員、パート職員

2. 職員研修

(1) 関係機関の開催する各種研修会の参加は次のとおりです。

研 修 実 施 機 関	参 加 職 員	延 人 員
北海道社会福祉協議会	施設長、介護員	3人
道北老人福祉施設協議会	施設長、看護師	3人
その他の団体	施設長、介護員、事務員、栄養士、介護支援専門員	10人

(2) 施設主催による各種研修会は次のとおり実施しました。

研 修 名	開 催 回 数	延 人 員
施設内学習会等	13回	50名 (全職員対象)
法人・施設学習会 (外部講師)	3回	50名 (全職員対象)
人事考課者研修	11回	30名 (役職者・職員対象)

第4 事業概要及び実績

事 業 提 供		事 業 の 内 容
介 護 課 ・ 医 務 課	日常生活支援・介護	・ご利用者の残存機能を生かし、寝たままの食事・入浴・排泄はしない・させないための日中活動支援や介助、軽運動、レクリエーション行事等を実施し、日中生活動作の維持向上に努めました。
	食事の提供	・食事時間は、朝食8時、昼食12時、夕食18時を基本とするも、ご利用者のこれまでの生活習慣や体調に応じた食事時間や場所・内容での提供を行いました。 ・栄養量は1日平均1,400キロカロリーでたんぱく質・脂質・炭水化物のエネルギーを16:23:61として提供しました。 ・ご利用者の嚥下や咀嚼状態に応じた食事形態を提供するとともに、食事量の少ないご利用者については補助食品等で栄養補給を行いました。 ・「食」に関する行事 (喫茶・蕎麦打ち・バイキング等) の開催は好評で、ご利用者同士のふれあいも深まりました。 ・行事等では炊飯はユニットで行い、ご利用者の配膳等のお手伝いや職員との調理などを通じ楽しみのある食事提供に努めました。

事業提供		事業の内容
介護課・医務課	入浴支援	・桜湯・薔薇湯・ラベンダー湯・ミカン湯等の提供により、季節を感じることができる入浴を実施しました。 ・温泉日帰り旅行の実施や施設内露天風呂を活用し、入浴を通してご利用者一人ひとりと関わるよう努めました。 ・各ユニットにあるヒバ浴槽でのゆとりある入浴とひとり浴（家庭浴）介助の技術研修を行い、安全な入浴支援に努めました。
	排泄支援	・下剤に頼らない自然排便を促すケアに引き続き取り組みました。 ・トイレに行けず紙オムツに排泄をしていた新規入所者に対してもトイレで排泄ができるよう支援し、紙オムツから布パンツへ、またより小さなパッドへ移行できるよう取り組みました。
	行事・レクリエーション等	・小学校の運動会や学芸会、地元のお祭り等地域行事へ積極的に参加し、地域とのふれあいを図りました。 ・夏祭り、翁花祭（敬老会）、クリスマス会、節分、ひな祭り等の季節を大切にしたい全体行事に取り組みました。 ・旅行や外食、買い物やドライブなどの施設外活動を実施し、ご利用者のニーズに応じたサービスの提供に努めました。
	利用者の健康管理等	・嘱託医の定期診察及び適時のバイタル測定によるご利用者の健康状態の把握と症状に応じ専門機関への受診・治療を行いました。 ・毎日の水分摂取量と排泄状況をチェックし、脱水の予防と排泄パターンの把握に努め、適切な排泄方法や手段を検討の上、個別ケアに取り組みました。 ・歯科医師の協力を得て、口腔ケアマネジメント計画を作成し、口腔機能の低下防止対策に取り組みました。 ・インフルエンザワクチン接種など感染予防対策に努めました。 ・感染症（ノロウイルス等）が発生しないよう、研修会を実施し各部署間の連携を取り進めました。
	家族等との交流	・多くのご家族や地域の方々が来場された夏まつりやご家族の参加のもと翁花祭などを通じてご家族・地域との交流を図りました。 ・家族会行事として施設内外の環境美化事業及び食事会を実施し、家族同士等の交流促進を図りました。 ・ご家族からの希望に応じた外出・外泊に取り組みました。 ・ご家族等の面会の際には、ご利用者の近況情報の提供とこれまでの生活スタイルなどの把握に努め、ご利用者活動の支援の推進に努めました。
	ターミナルケア	・ターミナル期にあるご利用者のご家族等に対し、嘱託医を交えた面談のうえご利用者に配慮した看取り支援をご家族とともに取り組みました。
	介護支援計画による支援	・ご利用者の生活習慣や心身の状況等を踏まえたケアプランを策定の上、適時ケースカンファレンスを実施し生活の質の向上に努めました。

事業提供		事業の内容
介護課・医務課	防災対策	・避難訓練を年3回実施し、うち通報訓練を年3回、消防署立会のもと消火訓練も合わせて実施しました。 ・災害発生時の対応のため、食料の備蓄やその他物品の充実に努めました。
	地域との交流	・地元小中学校からの慰問や総合学習のための受け入れと講師派遣、感謝祭など地域行事の見学、小学校運動会や学芸会等の行事に参加し、地域との交流を推進しました。
	利用契約	・入所に際しては、ご家族等の契約者に対し施設サービスの提供内容や利用料などについて説明の上、契約締結を行いました。 ・苦情受付担当者等を定め、サービス内容への苦情等に対応する体制を整備し対応しました。
	研修事業	・関係団体等が開催する研修会への参加と外部講師や職員による施設内学習会を開催し、専門知識と介護技術の向上に努めました。
	会議・委員会の開催	・定例の職員会議、給食会議をはじめ、役職者会議、ユニット会議、ケース会議などを適時開催し、職員相互の連携と個別ケアの充実に努めました。 ・食事・排泄・入浴等の各種委員会を開催し、統一した業務執行と今後の事業や個別援助の取り組みへの推進に努めました。
総務課	財務管理	・介護請求管理システム及び財務・給与管理システムによる効率的な事務処理を推進しました。 ・介護報酬収入を踏まえた効率的な物品の購入や事務事業経費の節約に努め、計画的な予算の執行に努めました。
	職員の健康管理	・職員の定期健康診断及び生活習慣病予防検診を実施するとともに、ノロウィルス対策学習会の開催や職員会議等での手洗い、うがいの励行周知など職員自らの健康管理に対する意識の向上を図りました。
	交通安全の推進	・職員会議等での安全運転への喚起を促し、セーフティラリーに参加することで交通安全に対する意識の向上を図りました。
	広報関係	・例年同様、定期的に広報誌を発行するとともに、ホームページ掲載用の広報誌も作成しアップしました。 - また、日々の様子をブログにし、毎日更新しました。

第5 年間事業実績

平成27年度の年間事業実績は別紙1のとおりです。

月	日	内 容
4月	1日(火)	大乘会辞令交付式
	6日(月)	北海道知事、道議会選挙不在者投票
	7日(火)	求人活動による学校訪問(1名)
	15日(水)～1日(金)	鈴木勇様短期入所
5月	1日(木)	ふくしあ開設記念日
	19日(火)	法人内部監査
	20日(水)	前期利用者健康診断実施
	26日(火)	理事会・評議会
	27日(水)	北斗プロレス慰問
6月	5日(金)	南富良野ライオンズクラブ花壇整備
	9日(火)	小野キヨ子様退所
	10日(水)	大正琴演奏会
	10日(水)～11日(木)	新任介護職員研修参加(1名)
	13日(土)	金山小学校運動会参加
	14日(日)	下金山小学校運動会参加
	18日(木)	道北老人福祉施設協議会看護職員研修参加(1名)
	21日(日)	ふくしあ家族会環境美化事業
	22日(月)～23日(火)	法人役員研修参加(1名)
	29日(月)	南富良野町社会福祉協議会施設見学(20名)
	30日(火)	棚谷とし子様退所
7月	1日(火)	當瀬真由美介護員、木谷里津子介護員新規採用
	8日(水)～ 9日(木)	新任介護職員研修参加(1名)
	9日(木)～10日(金)	北海道老人福祉施設協議会臨時総会参加(1名)
	17日(金)	求人活動による学校訪問(1名)
	21日(火)	安藤晴香管理栄養士新規採用
	25日(土)	RX組介護技術研修参加(1名)
	26日(日)	RX組介護技術研修参加(6名)
	30日(木)	久保田裕衣栄養士退職
	31日(金)	宮崎亮子総括課長退職
8月	6日(木)～ 7日(金)	新任介護職員研修参加(1名)
	8日(土)	ふくしあ夏祭り
	12日(水)～31日(月)	高松貞夫様短期入所
	18日(火)	求人活動による学校訪問(1名)
	24日(月)	夜間検証避難訓練実施
	27日(木)	新規高校卒業者対象企業説明会参加(1名)
	31日(月)	上野史唯介護員異動
9月	31日(月)～ 5日(土)	旭川福祉専門学校実習生受入(2名)
	1日(火)	小川智絵係長異動
	3日(木)～ 7日(月)	田中政子様短期入所
	11日(金)～	鈴木勇様短期入所
10月	26日(土)	ふくしあ翁花祭、家族会総会
	1日(木)～31日(土)	高松貞夫様、生出安行様短期入所
	6日(火)	藤澤久男様新規入所
	8日(木)	特定給食施設等栄養指導監査
	14日(水)	中富良野町社協登録ヘルパー施設見学
	15日(木)	幾寅中学校体験授業受入
	17日(土)	金山小学校学芸会参加
	20日(火)～23日(金)	介護支援専門員実務従事者基礎研修参加
11月	29日(木)	幾寅仲町町内会施設見学
	1日(木)～30日(月)	高松貞夫様、生出安行様短期入所
	6日(金)	石上久美子歌謡ショー
	7日(土)	下金山小学校学芸会参加
	11日(水)	上富良野駐屯地曹友会慰問
	21日(土)	ゴスペルグループSNOWSOUNDS慰問
	22日(日)	中田ツル様退所

月	日	内 容
12月	1日(火)～31日(木)	高松貞夫様、生出安行様短期入所
	1日(火)	前田ヤイ子様退所、一味園開園記念日参加
	3日(木)	法人内部監査
	21日(月)	クリスマス会開催
	28日(月)	久田社司様退所
1月	1日(金)	高松貞夫様新規入所
	12日(火)	西川ひで子様新規入所、新春もちつき大会
	13日(水)	社会福祉事業協会富良野病院地域無料巡回診察
	16日(土)	金山民主会新年レクリエーション参加
2月	9日(火)	バイキング会
	12日(金)	大乘会法人研究発表会
	13日(土)～15日(月)	田中政子様短期入所
	18日(木)	人事考課研修、第3回避難訓練
	19日(金)	人事考課研修
	21日(日)	南富良野町文化協会慰問
	23日(火)	法人内部監査
	25日(木)	高岡友次郎様新規入所、河合須子様退所
	29日(月)	西恒子様短期入所
3月	8日(火)～11日(金)	新規採用職員採用前実習(2名)
	11日(金)	斉藤和子様新規入所
	14日(月)	西恒子様新規入所
	31日(木)	一永あい看護師退職

※各ユニットの定例行事

誕 生 会	誕生会は利用者の誕生日にユニット毎に企画、実施。
ユニット調理	各ユニットで手作りおやつや食事会を実施。